

理念

誠実であたたかい 保健・医療・福祉サービスを提供し 地域の安心と発展に貢献する



あさひコート25周年を迎えて



あさひコート施設長
金森 正 周

平成30年、あさひコートは25周年を迎えることができました。利用者さん・ご家族の方々、地域の皆さまに支えられ、ここまで来ることができました。また日頃からお世話になっております県や市、各医療機関や施設、居宅介護支援事業所の皆さまにはお礼申し上げるとともに、これからも変わらぬご支援のほどをよろしくお願いいたします。

当時、宇土には特別養護老人ホーム1ヶ所がありましたが、ついのすみかではなく利用できる施設を、との思いで老人保健施設あさひコートを開設いたしました。希望と不安が入り混じっていたことを思い出します。

医師、看護師、相談、介護士、栄養士、リハビリが個別に仕事するのではなく、連携し協働することを目指し、少しずつ実現できてきたように思います。そのことでユニットケアによる個別ケアの充実や当初から取り組んできた在宅復帰にも効果が表れてきています。

平成28年の熊本地震で施設も被災しましたが、職員の協力もあり介護を必要とする被災された方々を一時的に引き受けることができました。これもまた私たちの役割だと思っています。

金森会の理念「誠実であたたかい保健・医療・福祉サービスを提供し、地域の安心と発展に貢献する」を掲げ、医療・介護・リハビリの総合施設として、国が進める「地域包括ケア」の中核となれるよう努力してまいります。

皆さまのすぐ近くにあり、地域に開かれた施設として、皆さまのニーズに、また、時代の変化に応えられるよう職員みんなで努力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



食中毒の3原則

家庭でできる 食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」 食中毒予防の6つのポイント

point 1
食品の購入

消費期限などの表示をチェック!

肉・魚はそれぞれ分けて包む

寄り道しないでまっすぐ帰ろう

point 2
家庭での保存

帰ったらすぐ冷蔵庫へ!

入れるのは7割程度に

冷蔵庫は10℃以下に維持

冷凍庫は-15℃以下に維持

肉・魚は汁がもれないように包んで保存

point 3
下準備

冷凍食品の解凍は冷蔵庫で

タオルやふきんは清潔なものに交換

ゴミはこまめに捨てる

こまめに手を洗う

生肉・魚を切ったら洗って熱湯をかけておく

生肉・魚は生で食べるものから離す

野菜もよく洗う

包丁などの器具、ふきんは洗って消毒

井戸水を使っていたら水質に注意

point 4
調理

加熱は十分に(めやすは中心部分の温度が75℃で1分以上)

台所は清潔に

電子レンジを使うときは均一に加熱されるようにする

作業前に手を洗う

調理を途中で止めた食品は冷蔵庫へ

point 5
食事

食事の前に手を洗う

盛り付けは清潔な器具、食器を使う

長時間室温に放置しない

point 6
残った食品

時間が経ち過ぎたりちょっとでも怪しいと思ったら、思い切って捨てる

作業前に手を洗う

手洗い後、清潔な器具、容器で保存

温めなおすときは十分に加熱する(めやすは75℃以上)

早く冷えるように小分けする

管理栄養士 おすすめ レシピ



酢が旨い! 「さっぱりポテトサラダ」

材料：(4人分)

1人分：エネルギー195kcal 食塩1.3g

じゃがいも……………中2個(400g程度)
きゅうり……………1本
ロースハム……………3枚
プロセスチーズ……………40g
卵……………3個
酢……………大さじ2と1/2
砂糖……………大さじ1/2
塩……………小さじ1/2

夏は傷みやすくちょっと心配なポテサラを、防腐効果のある酢を使いさっぱりしたサラダにしました。酢には、付いた菌を増やさない増殖抑制効果があり、食中毒予防に有効であることがわかっています。食品が傷みやすいこの時期、酢飯や酢漬け、酢じめなど、毎日の献立にお酢を取り入れてみてはいかがでしょうか。

作り方

- ① 卵はゆで卵にし、黄身と白身に分け、白身は包丁で荒く刻む。
- ② じゃがいもは皮をむいて一口大に切り、茹でて粉ふき芋へ。粉ふき芋が出来たら、熱い内に荒くつぶし、酢、砂糖、塩、ゆで卵の黄身を加えてよく混ぜる。
- ③ きゅうりは薄い輪切りにし、分量外の塩で塩もみする。しんなりしたらサッと水洗いし水気を絞る。
- ④ ハムは三等分にし、5mmの短冊に切る。チーズは5mmの角切り。
- ⑤ ②が冷めたら、きゅうり、ハム、チーズ、ゆで卵の白身を混ぜ合わせる。



全 体 研 修

金森会では、今期から全職員を対象とした全体研修を行っています。全職員が参加する研修会を行い、金森会全体でスキルアップする事を目的にしています。

今期は「感染予防」、「リスクマネジメント」、「認知症」、「接遇」の4つがテーマです。既に3テーマを開催し、感染予防の研修会では、ヨーグルトを嘔吐物に見立て、感染が広がらないような処理の仕方を勉強しました。リスクマネジメント研修では、事故にまでは至らなかったものの、ヒヤリとしたり、ハッとした「ヒヤリハット」事例の大切さを学びました。認知症研修では、認知症の種類や特徴的な症状、種類に応じた対応の仕方を学びました。



同じ内容を複数回開催しますが、どうしても勤務の都合やご家庭の事情で参加できない職員もいます。そんな場合でも、研修内容を撮影したDVDを見てもらうようにお願いしています。皆で共通認識を持ち、知識・技術の向上ができれば、患者さん・利用者さんへの良いサービスに繋がると考えています。忙しい中に時間を作って参加してくれる職員の皆さんに「感謝」です。

(常務理事 金森)

第 24 回 職場研究発表会のお知らせ

金森会では毎年、業務での問題意識・改善意欲の向上を目的として職場研究発表会を行っています。発表までの過程の中で、各部門内で意見を出し合い、意思統一を図っています。

日時 平成30年8月3日(金) 18:30～20:30(予定)
場所 宇土市民会館 大ホール

発表部署	テ ー マ	発 表 者
金森医院 外来	大腸検査を受ける方への前処置説明 ～よりわかりやすい説明用紙への改善を試みて～	谷川 真美
あさひコート SS	施設における認知症高齢者への関わり ～不安軽減への対応と課題～	松本 洋暁
あさひコート リハビリ部	腸!スッキリ体操 ～下剤に頼らない身体づくり～	村上 亜弓
デイサービス すみよし	家族支援について	大川 智
教育研修委員	金森会基礎研修プログラムの5年間で振り返って ～これまで・そしてこれからの動向～	山口 祐矢

ボランティア交流会

4月22日(日)ケアコート多目的ホールにてボランティア交流会を開催しました。

いつもお世話になっているボランティアの皆様をご招待し、お忙しい中たくさんの方にご参加いただくことができました。

全員の自己紹介に始まり、口腔ケアについてのお話、ご意見ご要望など伺い、最後はスタッフも一

緒に美味しいお弁当をいただきながら、和やかな雰囲気の中、今後のボランティアについてのお話をしたりと、とてもいい交流会となりました。



ひとよし温泉春風マラソン



下田 順子(写真右)

「マラソン大会なんて嫌いだった」と豪語していましたが、金森に入社しあれよあれよと4回も出場しています。まだまだ走る事は苦手で遅いんですが、一緒に走る仲間や応援が嬉しくて終わったあとは感動してしまいます♪すると「次回もきついけど走ろかな～」と思ってきます。誰よりも体力がなく、ぜえぜえ言いながら走る私を誘ってもらえる限り、期待に応えて頑張ろうって思います。

上田 てい子(写真中央)

「がんばれ!がんばれ!アヒルー!」沿道の応援に「ひよこですよ～」と言いながら手を振り応える。今年第2弾の仮装。※ひとよし温泉春風マラソン・ユニーク賞!!頂きました(笑)楽しくてあっという間でした。来年の仮装は…。

中矢 ひとみ(写真左)

ひとよし春風マラソン大会に参加しました。年齢も忘れ、恥しさも忘れ人吉の地を楽しみました。ゴール後の地元の方のおもてなしがとても温かく、身も心もおなか一杯になりました。おいしいものがたくさんですよ♡



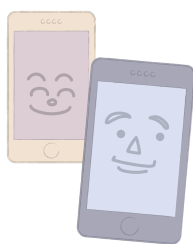
職 員 紹 介



常務理事
金森 周二

昨年からスマートフォンを
使いだしたので、ようやく使い方に
慣れてきました。自宅で

パソコンを立ち上げる煩わしさから解放され、インターネットでの検索もすぐに行えて、大変便利です。私の子供も「スマホのゲームをさせて!」「ユーチューブの動画を見せて!」と言ってきます。私が子供の頃は、小学生時代にファミコンが出てきて、高校生の頃にポケベルが流行して、大学生の頃に携帯電話が普及してきたように記憶しています。今の子供達の使う電子機器と比べると大きな差を感じてしまいます。学校ではパソコンのプログラミングが必須項目になる話も出てきていますが、子供達には過度にネット環境に関わらないようにしたいと思っています。



デイサービス はなぞの
看護師
山田 真由美

青いわかばが芽吹き、
おもいっきり背伸びし
たくなるような今日こ
のごろ。

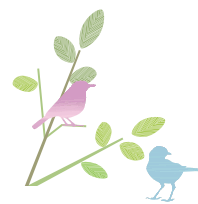
笑顔いっぱい両手を伸ばしてくる純くん。

一緒にいると、しんせんなおどろきと、たのしいけいけんがあり、感動でいっぱい笑いがたえません。

今、心から伝えたい、産まれてきてくれてありがとう。

今日もにっこり、ほっこり、ゆったり。

孫たちが自分らしく生き生きと人生を歩んでくれることを願っています。



資 格 取 得 者 紹 介

あさひコート 入所
介護福祉士
田代 好志恵



金森医院 介護部
介護福祉士
松川 博幸



ケアコートうと本町
介護福祉士
本田 樹里



金森医院 リハビリ部
理学療法士
積 隆仁



あさひコート相談室
社会福祉士
井 芹 葵



学んだ事を生かし、自分自身が成長できるよう今後も頑張っていきたいと思っています。今後ともご指導のほどよろしくお願いします。

試験を受けた時、恐らく金森医院で働いていなければ知らなかったような問題がたくさんあったので、本当に勤めていて良かったなと思いました。

益々これからも頑張っていきたいと思えます。

無事合格できて嬉しいです。早く一人前になれるよう頑張ります。

新社会人、社会福祉士としてたくさんの人の役に立てるよう、精一杯頑張ります。



知事表彰

管理栄養士 本田 郁代



栄養改善功労者として知事表彰を頂きました。

復興リハビリテーションの活動について

平成28年熊本地震発生に伴い、高齢者等の心身機能の低下を防ぐことを目的に「熊本県復興リハビリテーションセンター」が設置されました。

金森会では、熊本県より依頼を受け、平成29年9月から平成30年3月まで復興リハビリの支援活動を行いました。毎回、仮設住宅入居者の方々が生活不活発な状態にならないように体操やレクリエーションを行いました。皆さん、笑顔で体操されていたのが印象として残っています。終了後に復興リハビリの取り組みに対して熊本県より感謝状を頂きました。これからも復興への気持ちを忘れず、地域活動に全力で取り組んでいきます。



平成30年行事予定



7月

- 宇土市特定健診開始(2日～)
- ひだまり会【あさひコート家族会】(7日)

8月

- 職場研究発表会(3日)
- 当番医(12日)
- 宇土地蔵祭り民謡パレード職員参加(24日)
- 献血車来院



かなもりヘルスケアグループ

在宅療養支援診療所 通所リハビリテーション **金森 医院**
宇土市本町6丁目5番地 TEL 0964-22-0017

介護老人保健施設 在宅介護支援センター 通所リハビリテーション **あさひコート**
宇土市旭町106番地 TEL 0964-23-5211

居宅介護支援事業所 看護リハビリセンター 24時間ケアステーション **うと地域総合ケアセンター**
宇土市本町6丁目7番地 TEL 0964-23-5266

住宅型有料老人ホーム デイサービスうと本町 小規模多機能ホーム ヘルパーステーション **ケアコートうと本町**
宇土市新小路町2番地 TEL 0964-24-5888

介護予防センター まちなかりハビリ
宇土市北段原町69番地3 TEL 0964-27-5151

デイサービス はなぞの
宇土市花園町1054番地1 TEL 0964-24-1225

認知症対応型通所介護 **デイサービス えがお**
宇土市栄町26番地3 TEL 0964-26-1820

デイサービス すみよし
宇土市網津町68番地1 TEL 0964-26-1588

